

2026年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 冬期・社会人特別選抜 ) 問題

筆記試験 日本語教育学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号	
--------	--

成	
績	

2026年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・社会人特別選抜) 問題

専門科目 (日本語教育学 専攻分野)

I. 次の1)～5)の各項について知るところを述べよ。

1) CEFR

2) 社会統合

3) トップダウン処理

4) 発話思考法

5) 対事的モダリティ





IV. 次ページから始まる英文を読み, 以下の質問に日本語で答えよ。

1) 本文では, 読解と作文が具体的にどのように関係し合っていると捉えられているか。そしてそこからどのような活動が考えられると述べているか。本文に即して3つ述べよ。

①

②

③

2) 上記3つのうちの1つを踏まえて, 読解と作文を用いた教室活動の例を1つ考えよ。なお, その活動の目的や対象者なども具体的に記すこと。

受験記号番号

5 / 5

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。